



# 掛合中だより



雲南市立掛合中学校  
第18号  
2025.9.29(月)  
文責 根本登三男

学校教育目標：ふるさとを愛し 自他を大切にしながら たくましく未来を切り拓く生徒の育成



## R7体育祭 ～咲け それぞれの輝き～

校庭整備のため入場行進が約20分遅れましたが、「百花繚乱」の体育祭が無事に終わりました。ご来賓、そしてご家族の皆さま、早朝よりご声援をいただきありがとうございました。校庭にこだまする歓喜の声、輝く若き瞳に、子どもたちの無限の可能性とエネルギーを感じていただけたと思います。準備の様子をずっと見守ってきましたが、後輩を率いる3年生はよく頑張りました。すべてが終わったあと、満足感と達成感に満ちた姿がありました。掛合中の総力を挙げた素晴らしい体育祭は、後輩たちにしっかりと受け継がれたと思います。

生徒数の減少により体育祭の姿も様変わりしてきました。今年度は生徒の過重負担を避けるために種目数を削減し、会場を彩ってきたデコレーション制作も断念しました。今後も保護者、地域の皆様からお知恵をいただきながら、持続可能な体育祭を模索していきたいと思っています。

## 中間地点を通過!!

～めざすは「〇〇の秋」～

体育祭とともに長かった、そして暑かった夏が終わりました。朝夕はめっきり涼しくなり、「読書の秋」、「スポーツの秋」、「食欲の秋」を迎え、何か気持ちがうきうきしてきます。ただ、体が活動的になる一方、夏の疲れが表面化して心身に不調を感じる人もいます。（←「秋バテ」といいます。）10月になるとすぐ修学旅行、職場体験などの大きな行事があり、中旬は中間テスト、17日(金)は掛合中で島根県音楽研究大会が開催されます。下旬になると「文化祭&町おこしイベント」の準備が佳境を迎えていることでしょう。健康第一で過ごし、皆さんにとって「実りの秋」、「収穫の秋」となることを願っています。

さて、学校には上期とか下期というスパンや概念はあまりないのですが、民間企業が上期決算の結果を受けて下期の戦略を練るように、学校も教育活動の達成状況や適切さについて学期ごと、あるいは行事が終わるごとに検証しています。今年度も約半分が終わり様々な課題はあるのですが、最重点目標「おもしろい授業の創造」は変わりありません。引き続き「主体的・対話的で深い学び」を実現していくための授業づくりに力を入れていきます。なお、生徒と保護者様にお願いする学校評価(自己評価)については、例年通り12月中旬を予定しています。



## 交通安全教室(スタントマンによる事故の再現)



自転車が左折するトラックに巻き込まれた瞬間、「あ〜っ!!」という大きな声が聞こえました。自転車の2人乗り、傘さしやスマホの「ながら運転」で起きる事故の再現もありました。19日(金)、校庭で交通安全教室が行われ、掛合中と三刀屋高校掛合分校の生徒約140名と教職員が事故の怖さを目のあたりにしました。訓練に訓練を重ね、教室の直前まで練習をしていたスタントマンなのでケガはありませんが、「もし自転車に乗っていたのが自分だったら。」と考えると恐ろしくなります。中学生や高校生には、いろんな経験をして大人になってほしいのですが、この経験だけはしてほしくありません。

教室には多くの報道関係の取材があり、インタビューは新聞やテレビで伝えられました。終わった後、スタントマンたちに「本当に子ども痛くないの?」と尋ねたら、「はい、大丈夫です!!」と笑顔で校庭を整備していました。倉田プロモーション、JAしまね雲南地区本部、雲南警察署の皆さま、ありがとうございました。



「秋の交通安全運動」(9/21~30)期間中の22日(月)、道の駅でテント村が開設されました。のぞいてみると、夢の子園の「うめ組」の園児たちが54号線を通るドライバーたちに「こうつうあんぜん」を呼びかけていました。とても可愛かったです。日が短くなり帰宅の時間はもう真っ暗です。私も毎日往復100km以上運転するので、今後も交通事故には十分注意したいと思います。

## 熊の生態を学ぶ教室

先般、「熊の生態に関する学習」がありました。ツキノワグマって思ったより小さく、もともとおとなしい生き物のようです。熊による被害が最近すごく話題になっていますが、それを防ぐためには熊の生態を正しく知る必要があります。教室では、熊に遭遇した



場合の防御姿勢も学びました。一番は出会わないことですが、何よりも私たちが出会わないような環境を作ることが大切です。それにしても、熊の爪、すごかったですね!!



## 校長のつぶやき⑩(おにぎり!!)

中3の体育祭、他の3組は何とかブルーシートが間に合ったのですが、白組のデコレーションは目の前で破れ落ちてしまいました。突然の雨のためです。体育祭は中断となり、残りの競技や応援合戦は翌日に順延になりました。ここから私たち白組のドラマが始まるのです。クラスのほとんどが残って一晩でデコレーションを作り直しました。そのデザインは今でも覚えているし卒業アルバムを開くとあの頃の自分が蘇ってきます。お家の人が「おにぎり」を届けてくれたのも嬉しかったです。体育祭の思い出は永遠に心に残ります。(つづ)